

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法（定額）によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

平成19年3月31日以前に取得したもの・・・旧定率法

平成19年4月1日以後に取得したもの・・・定率法

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 勘定科目について

群馬県証紙勘定については、正味財産に含めないこととしている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 会計方針の変更

当年度から平成20年公益法人会計基準により作成している。

### 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本金	351,923	0	0	351,923
活性化基金	782,304,416	1,801,282	0	784,105,698
賛助基金	1,759,608	0	1,759,608	0
小 計	784,415,947	1,801,282	1,759,608	784,457,621
特定資産				
退職給付引当資産	1,582,000	230,000	0	1,812,000
弔慰救済積立資産	5,655,452	0	5,655,452	0
財政調整積立資産	13,501,504	0	12,250,000	1,251,504
公益法人準備積立資産	0	3,239,000	0	3,239,000
ホップ操法大会実施積立資産	0	2,000,000	0	2,000,000
自治体消防65周年事業実施積立資産	0	4,000,000	0	4,000,000
小 計	20,738,956	9,469,000	17,905,452	12,302,504
合 計	805,154,903	11,270,282	19,665,060	796,760,125

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本金	351,923	(351,923)	( 0)	( 0)
活性化基金	784,105,698	(784,105,698)	( 0)	( 0)
小 計	784,457,621	(784,457,621)	( 0)	( 0)
特定資産				
退職給付引当資産	1,812,000	( 0)	0	(1,812,000)
財政調整積立資産	1,251,504	( 0)	( 1,251,504)	( 0)
公益法人準備積立資産	3,239,000	( 0)	( 3,239,000)	( 0)
ボツ操法大会実施積立資産	2,000,000	( 0)	( 2,000,000)	( 0)
自治体消防65周年事業実施積立資産	4,000,000	( 0)	( 4,000,000)	( 0)
小 計	12,302,504	( 0)	( 10,490,504)	(1,812,000)
合 計	796,760,125	(784,457,621)	( 10,490,504)	(1,812,000)

5. 担保に供している資産

担保に供している資産については、該当はありません。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	1,680,000	1,148,671	531,329
什器備品	577,815	326,710	251,105
電話加入権	76,440	0	76,440
合 計	2,334,255	1,475,381	858,874

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高については、計上していない。

8. 保証債務等の偶発債務

保証債務等の偶発債務については、該当はありません。

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、つぎのとおりである。

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
福岡市13年度第1回	99,990,000	100,523,000	533,000
第7回住宅金融公庫債	59,995,800	60,399,000	403,200
横浜市14年度第2回	9,000,000	9,136,170	136,170
第75回川崎市公債	34,000,000	34,509,320	509,320
第1回さいたま市公債	99,859,000	103,090,000	3,231,000

261大阪府公債	29,937,000	30,852,000	915,000
266大阪府公債	49,878,807	51,720,000	1,841,193
275大阪府公債	47,007,505	48,301,430	1,293,925
642東京都債	39,983,200	42,538,520	2,555,320
646東京都債	23,984,880	25,750,080	1,765,200
平成16年度第1回群馬県公債	49,875,755	51,840,000	1,964,245
平成17年度第2回群馬県公債	39,945,260	41,868,000	1,922,740
平成18年度第3回群馬県公債	54,986,800	58,668,500	3,681,700
平成19年度第4回群馬県公債	100,828,380	105,890,000	5,061,620
平成20年度第5回群馬県公債	21,000,000	22,071,000	1,071,000
平成20年度第6回群馬県公債	21,998,020	22,653,400	655,380
合 計	782,270,407	809,810,420	27,540,013

#### 10. 引当金の明細

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
弔慰救済引当金	5,655,452	0	0	5,655,452	0
財政調整引当金	13,501,504	0	0	13,501,504	0
退職給付引当金	1,582,000	230,000	0	0	1,812,000

(注) 退職給付引当金以外については、会計上の引当金の要件を満たすものではないため、平成22年度において、取崩を行いました。

#### 11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金	群馬県	0	4,050,000	4,050,000	0	一般正味財産
	日本消防協会	0	4,745,033	4,745,033	0	一般正味財産
助成金	日本消防協会	0	75,384	75,384	0	一般正味財産
合 計		0	8,870,417	8,870,417	0	

#### 12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	527
活性化基金受取利息	12,266,500
賛助金受取利息	1,231
合 計	12,268,258

#### 13. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引内容については、該当取引はありません。

#### 14. 重要な後発事象

重要な後発事象については、該当はありません。

#### 15. その他

該当はありません。